

新温泉町農業委員会会議録

令和6年第1回

令和6年1月25日

新温泉町農業委員会

令和6年1月25日（木）第1回新温泉町農業委員会総会をサンシーホール浜坂に会長が招集した。

会議に出席した委員

代理 田中 充	1番 宮脇恵美子	2番 池成 昇	3番 田村 永之
4番 谷口 宏介	5番 中村 邦男	6番 寺谷 展久	7番 山根 一洋
8番 岸根 利幸	9番 橋本 哲次		

会議に出席した農地利用最適化推進委員

楠田 弘明 澤田 俊之 谷口 博文 平田 慶治 中野 秀男

会議に出席しなかった委員

なし

議事・説明に關係した職員

農業委員会事務局 局長 原 憲一 係長 川崎 晴人

令和6年第1回新温泉町農業委員会総会

日 時 令和6年1月25日（木）

9：30～10：33

場 所 サンシーホール浜坂 2階研修室

○小谷議長 皆さん、おはようございます。積雪の中、人数が集まるかなと、ちょっと心配していましたけども、ほぼ全員の方に参加いただきました。ありがとうございます。若干1名、家の除雪、家から道路に出るまでの道が出れないということで、バスで出てこられるということを聞いています。取りあえずは皆さんおそろいですので、令和6年第1回農業委員会の総会を始めさせていただきます。

新しい年を迎えるました。本年もよろしくお願ひします。積雪の少ない暖冬と思われていましたが、今期一番の最強寒波となって、一晩で50センチ前後、今回の積雪は浜、中間、山等関係なく、ある程度同じような雪が降ったように思っています。とにかく積雪で足元の悪い中、昨日も現地確認、それと本日の総会への参加ありがとうございます。今年は元旦に石川県の能登半島の震度6強の地震、津波、大変な被害が出ています。2日は今度、逆に羽田空港で着陸する日航機と支援物資を空輸する海上保安庁の航空機が滑走路で正面衝突ということで、信じられない事故と見ていました。大変な新年のスタートかなという具合に感じました。

1月5日に日本海新聞で但馬管内の地域別将来の推定人口について報道されています。新温泉町の2020年、人口が1万3,300人で、これが2050年になれば人口が6,200人ということで、7,100人の減、パーセントにして53%の減少ということになっている報道がされました。本当に1万3,300人が、先ではあるんだけども、6,200人ということで、地域社会の維持管理の困難が心配されます。

令和6年は、農林業センサスが実施されると思います。農業者人口も毎年減少が続いて高齢者化が進む中、農地を守るために集落の皆さんのが地域の目標、地図づくりが必要となってきます。1月に入り、それぞれ集落の役員の方との説明会をする機会が急に多くなりました。農業委員会の皆さんには、各集落の説明会等へ参加していただき、地区の役員とともに地域計画策定のほうに協力をよろしくお願ひします。本日は天候は今のところは雪はないようですが、皆さんそれぞれ気になると思います。本日の総会がスムーズに終えるようよろしくお願ひします。

座させていただきます。

まず、今期は、権利移動案件1件の御審議をお願いするものであります。適切妥当なる御決定を賜りますようお願いします。

開会前の連絡事項です。農業委員は全員参加していただいています。

したがいまして、本日の出席委員は11名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

会期の決定を議題とします。

お諮りします。会期は本日1日としたいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○小谷議長 ありがとうございます。異議なしと認めます。よって、会期は本日1日に決定しました。

続きまして、日程第2、議事録署名委員の指名を議題とします。

議事録署名委員は、会議規則第17条に従い、5番、中村委員、6番、寺谷委員を指名いたします。

続きまして、日程第3、議案審議に移ります。

議案第1号、農地法第3条の規定による農地等の権利移動許可申請承認についてを議題とします。事務局の朗読説明を求めます。

事務局。

○事務局（川崎） 失礼いたします。それでは、本日の議案の3ページをお願いいたします。議案第1号、農地法第3条の規定による農地等の権利移動許可申請が次のとおり提出されたので、拒否の意見を求めます。

申請番号1、【議案内容説明】

○小谷議長 朗読説明を終わります。

本案は、現地確認を実施しておりますので、現地確認委員の報告を求めます。

番号1について、寺谷委員。

○寺谷委員 6番の寺谷でございます。昨日、1月24日の1時15分から13時40分まで現地調査をいたしました。調査委員としては、私と、それから川崎事務局、それから、中野推進委員さん、それから、中村委員さんはちょっと除雪のほうでなかなか出られんということで、連絡を受けています。立会人としては、譲受人、それから、その母親、この2名でございました。現在、所有農地は、耕作している面積は2町半ぐらいの大きな幅広い耕作面積でございまして、近隣が非常に多いんですけども、遠方のほうの金屋のほうにもあるとかいろいろ言っておられましたけども、それと併せて畜産経営ということで、二本柱でやっておられるということあります。位置については、先ほどその審議資料の1ページから3ページまでにございます。それから、種目台帳のほうの現況については、耕地整理をして、区画整理で、井土の八日市、そういった耕地整理しているところは、1つの田んぼに複数の地権者が入っているということでございます。こういった二分化された田んぼが非常に多いということです。譲受人が耕作しております土地については、以前には譲渡人とここに出ておりますけども、耕作の意思は全くございません。したがって、これまで譲受人のほうが非常にそこのところの土地をかんでといいますか、耕作をしていたということでございます。それから、その中で、経営面積等の記入の確認をさせていただきまして、まず、現在農地の全てを大型機械といいますか、そういう所有をしておられまして、本人が非常に若いということもあり、効果的に効率的に耕作していると。母親のほうもその中に入って、一緒に手伝っているという状況でございます。非常に住居から農地、耕作までの距離が非常に近くといいますか、農地を効率的に耕作できる状況でもあると。それと、ある程度の規模がある農家であるということあります。それから、農作業の常時従事要件としまして、世帯員が農業経営に必要な農作業に従事しているということで、年間250日以上は十分にこなしているということあります。それから、地域との調和要件については、農地、周辺への農地利用に支障はほとんどなくて、周辺地の集約化や水利用の影響はほとんどございません。ただ、こここのところの地図に出ておりましたけども、3ページになります。そのところに用悪水路というところがございまして、用悪水路というのは、排水ができずに作物の生育に害するというか、そのようなことを言うそうであります。私も23日に現地に、雪のないところに見に行きました、非常にじゅくじゅくしたような田んぼだなというようなことが印象として残っております。何ら今のところ心配するようなことはございません。以上、私のほうからの現地調査の報告を終わります。また、推進委員さんの方から何かありましたらお願ひしたいというふうに思っています。

以上であります。

○小谷議長 現地確認の報告を終わります。

地元推進委員の補足がありましたらお願ひします。

中野委員。

○中野推進委員 中野でございます。今、寺谷委員のほうからるる御説明がありましたので、付け加えることは特にないんですけども、いわゆる3町歩ちょっと切るぐらいの耕作のようですけども、いろいろ経営そのものはということでちょっと尋ねてみたら、いわゆる稻作では大変ですという、本当にそういう感じがひしひしと伝わるような状況がありました。すぐに解決ということにはならないんでしょうけども、若い人たち、若い希望を持って新たな農地を取得されている方でありますので、そういう方はどうぞこれから本当に農業で、いわゆる生計が立つような、そんな形になればというようなことを感じた、そんな状況であります。以上であります。

○小谷議長 それぞれ現地確認の方、本当に昨日は大変でした。お疲れさまでした。

それでは、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

3番、田村委員。

○田村委員 3番、田村です。2ページの地図の確認なんんですけども、右下のほうにあるのは譲受人の畜舎ですよね。

○寺谷委員 そうです。

○田村委員 下の川のところ畜舎。ということは、畜舎の近くということで。

○寺谷委員 そうなります。

○田村委員 たしか昔からここ、お父さんは亡くなったんだけど、ずっとこの周りの田んぼは作つとったと思うんですけど、今、もうこの場所は譲受人が作っているんですか。

○寺谷委員 作っております。

○田村委員 ありがとうございました。

○小谷議長 ほかに何か質問等がありましたら。

では、質疑がないようですので、打切り、採決することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○小谷議長 ありがとうございます。御異議なしと認め、採決いたします。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

[賛成者挙手]

○小谷議長 挙手全員を持って、本案は原案のとおり可決されました。

続きまして、日程第4、その他に入ります。

その他につきましては、休憩中に行いたいと思いますので、これより暫時休憩いたします。

[休 憩]

○小谷議長 それでは、休憩を解き、会議を再開いたします。

これで、本日の日程は全て終了しましたので、令和6年第1回の会議、総会を閉会いたします。

次回は6年の2月26日月曜日を予定していますので、よろしくお願いします。本日は御苦労さまでした。